

概要

三陸沿岸道路「山田宮古道路」は、下閉伊郡山田町山田（山田IC）から宮古市金浜（宮古南IC）を結ぶ延長約14kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安全な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成29年度開通に向け事業中の山田宮古道路において、山田宮古道路の工事施工者で構成する「山田宮古道路安全協議会」（五十嵐洋会長：西松建設）では、降雪や日暮れの早くなる冬期にむけ、『交通安全宣言』を宣誓することを決意し、管轄する宮古警察署へ宣言書を提出しました。

三陸沿岸道路 山田宮古道路安全協議会による『交通安全宣言』宣誓

開催日時：平成27年12月1日（火）14：00～

開催場所：宮古市神林3-1（宮古警察署内）

主催：山田宮古道路安全連絡協議会（担当：西松建設）



▲五十嵐会長による交通安全宣言



▲宣言書を向田宮古警察署長へ



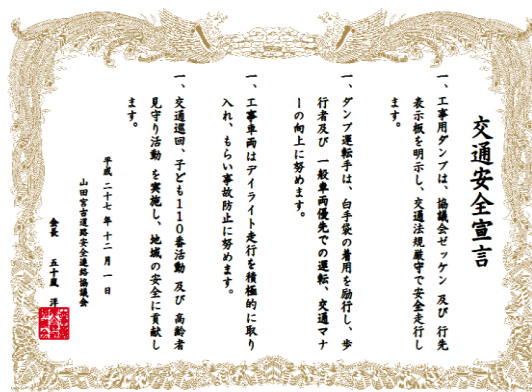
▲高柳副会長から子供110番パネル贈呈



▲署長による感謝の言葉



▲意見交換



▲交通安全宣言